

その他、現場で創意工夫している対策や効果が高かった対策
新規入場者・熱中症既往歴ありの見える化

事例

過去に熱中症に罹ったことがある方は
ヘルメットに **熱シール(赤)**



長期休暇明けからの新規入場者には
暑熱順化期間7日間 **熱シール(黄)**



写真

概要

区分 建築 職種 全種

新規入場時及び長期休暇明けの再入場者に対して、ヘルメットに『熱』シールを貼らせた。
 当現場の新規入場者及び長期休暇明けの入場者⇒黄色
 過去に熱中症にかかったことがある入場者 ⇒赤色
 熱中症にかかるリスクが高い作業員を見える化し、職長及び他作業員が声掛けし、注意喚起できることを目的として実施した。

効果

熱中症リスクの高い罹患経験者や長期休暇明け作業員をわかりやすくし、かつシールを貼らせる行為で本人や職長に認識させることにより、職長や他作業員間の「朝食食べたか?」「体調大丈夫か?」等の声掛けのきっかけとなり作業員間のフォローに効果があった。
 また、所員が見てもわかる為、所員側からも声をかけることができ、熱中症対策として効果があった。